

TOKYO MAIL NEWS



輸送サービス労組 東京地本

JTSU-E TOKYO

2021.9.30
No.058



9月22日 東地申第9号

2021年3月ダイヤ改正検証についての申し入れ

【田端運転所】を行う！

2021年3月ダイヤ改正から6ヶ月が経過し、職場では日夜、安全・安定輸送を心掛け奮闘しています。次期ダイヤ改正に向けて、安全と組合員の健康、働きやすさを前提に2021年3月ダイヤ改正の検証を通じて現れた問題点を解決し、お客さまの利便性向上をめざす必要があることから、地本は支社に対し以下の通り申し入れを行いました。

～申し入れ事項～

【運転士】

- 以下の列車における蓮田駅～白岡駅間の運転時分を3分45秒とすること。
平日11行路523M、平日12行路1542E
平日15行路1622E・2562Y
平日18行路549M、平日19行路1630E・2564Y
休日11行路523M、休日14行路1632E、休日15行路549M
休日18行路1668E、休日19行路1586E
- 平日13行路の乗り出し便1561Eを本務とし、平日16行路明けを降車させること。それに伴い尾久駅での停車時分を1分とすること。
- 平日13行路2544Y宇都宮駅到着番線を8番線とし、西部引き上げを行わないこと。
- 平日15行路1622E、休日15行路549M小金井駅～自治医大駅間の運転時分を2分45秒とすること。
- 平日16行路1593Eを上野駅で乗務交代させ、夕方における食事を目的とした乗務の中断を拡大させること。
- 平日18行路回2536M古河駅～栗橋駅間の運転時分を6分45秒とすること。
- 平日19行路1630Eを15両とし遅延が発生しないようにすること。
- 新型式車導入にあたっては運転取り扱い等を早期に決定し、速やかに現場に周知すると共に、不安がなく確実に作業が行えるよう十分な教育期間を設けること。また、導入後の作業を想定した試運転を実施し、車両性能と作業内容が問題ないことを確認してから導入とすること。
- 新型式車導入にあたっては、担当線区の乗務員の声を反映させるために、設計段階において乗務員へのアンケートや聞き取りを実施し、運転操縦や作業がしやすい車両設備とすること。

【検修】

- 田端運転所南部機留1・2番線間の凸凹を改善すること。

【設備】

- 宇都宮駅10番線の停止位置目標を整理すること。